

手袋職人を守り育てる手袋ブランド「佩(ハク)」で  
喜び合える地域社会を創る江本手袋

## 江本手袋株式会社

えもとてぶくろかぶしきがいしゃ

### 会社情報

所在地 香川県東かがわ市引田 2724

電話番号 0879-33-3165

HP <https://www.emoto-tebukuro.jp/>

設立 2017年

代表者 代表取締役 田部 智章

従業員数 4人



### 会社概要

昭和14年(1939年)創業の精神と、地域の手袋産業発祥の精神を受け継ぎながら、OEM受注依存からの脱却と自社製品による自社ブランドを展開による自立を目指して、2017年より第二創業に取り組んでいる。昔ながらの職人による手袋づくりを守りながら、これからの時代に必要な手袋メーカーへ変化する過程に多方面から評価され、頻繁にメディア出演や講演を依頼されるようになった。



### 選定分野



サステナビリティ  
(労働環境配慮)

大量生産型メーカーから、付加価値創出型メーカーへ転身

以前は大量生産によるコストダウンを主眼に置いた量販向け商品や百貨店向け商品の領域で営業していたが、2016年に受注の7割を依存していた取引先の倒産を機に、在庫を持たないビジネスモデルによる自社ブランド展開の取組で収益構造を反転させ、同時に、同社の技術を活かした少量生産・高付加価値のOEM受注に切り替え、成功した。具体的には、「手袋職人を守り育てる」取組として、業界で50年変わっていない外注工賃を1.5倍に設定し、1名を新卒採用して手袋職人を養成している。そのなかで、業界で初めて服飾専門学校へ手袋づくり講座を提供し、同社のベテラン職人が講師を務めることで手袋づくりを知ってもらうことにも取り組んでいる。若者に自信を持って手袋づくりを伝える職人は本当に輝いており、その姿が新入社員の希望になっており、職人の誇りと希望を感じさせてくれている。また、毎年、経営指針発表会を開催し、従業員に加え、取引先や地域関係者にも参加してもらい、同社の財務諸表も含めた経営状況と展望や計画をオープンに共有している。自社製品の取組のなかで、昔からお世話になっていた地元の箱屋さんの箱をギフトボックスとして採用し、地域の取引先も一緒に良くなるよう努めていたが、このコロナ禍で廃業する動きもあり、地域づくりを念頭に置いた事業展開を加速させる必要性を同社は実感し、取組を進めていく。



業界で初めての服飾専門学校での  
手袋づくり授業